



平成27年12月24日

第五管区海上保安本部

学生ボランティアとの合同防災訓練について

「ひょうご安全の日のつどい」への参加

第五管区海上保安本部ではひょうご安全の日推進県民会議(会長:兵庫県知事)が主催する「ひょうご安全の日のつどい」に参画し、初の中学生と連携した負傷者搬送訓練を実施します。

1 実施年月日

平成28年1月17日(日)

2 実施場所

神戸市中央区脇浜海岸通1丁目 HAT神戸周辺(人と防災未来センター慰霊のモニュメント前)

3 実施概要

(1) 海上防災訓練〔13:00頃～14:00頃の間〕

防災意識の普及・向上を目的として、神戸海上保安部が学生ボランティア及び関係機関(兵庫県警察、神戸市消防局、海上自衛隊阪神基地隊、日本赤十字社兵庫県支部、兵庫県看護協会)と連携し次のとおり訓練を実施します。

① 海上避難広報訓練

巡視艇ふどうにより電光掲示板、拡声器を使用して津波警報等の情報を船舶や沿岸付近にいる人に対し広報します。

② 負傷者搬送訓練

巡視艇ふどうにより、津波により航行不能となった客船から救出された負傷者との想定で、負傷者役の中学生15名を応急救護所付近岸壁まで搬送し、岸壁で待機する中学生の協力を得て、応急救護所に引継ぎます。

③ 物資搬送訓練

巡視艇ふどうにより、血液製剤等の緊急物資を搬送し、岸壁で待機する中学生の協力を得て、応急救護所に引継ぎます。

(2) 巡視艇一般公開〔14:00頃～15:00頃の間〕

訓練終了後、巡視艇ふどうの一般公開を実施します。

(3) 第五管区海上保安本部防災ブース展示〔10:30頃～15:00頃の間〕

海上保安業務パネル、災害時における海上保安庁活動パネル等の展示ブースを設け、防災啓発等を行います。

また、海上保安庁の制服試着及び業務紹介のパンフレットを配布し、海上保安業務の周知活動を行います。

津波警報発出中の巡視艇ふどう

